



## Happy Education

## 子ども自ら学び方を選べる社会の実現へ



息子が学校に行けなくなったのは小学1年生の2学期からでした。最初は息子を学校に戻そう、行ける時だけでも行かせようと、一緒に登校していました。でもそれが本人を追い詰めることになり、過呼吸や嘔吐、頭痛などを起こすように。このままではいけない、でも…と悩んでいたとき、臨床心理士の先生に「この子にあった学び方で」と背中を押され、行かない選択をしました。学校だけが学びの場ではない。生活の中にも学べることはあります。周りが「学校に行って当たり前」と理想を押し付けるのではなく、一個人として対等に接することが大事だと気づきました。

現在私は、不登校児のための団体を立ち上げ「子どもの居場所」を作っています。そこは、ずっと子どもと一緒に自分の時間の取れない「保護者の居



NPO法人もりのこえんは2018年春に年長から小学生を対象とした土曜学校「天空の森舎」を始めました。自然豊かな野山のある拠点では子どもたちが楽しく遊んでいます。

この日は子どもたちの提案で、火打石や木の摩擦熱と虫眼鏡を使ってゼロから火を起こし、昼食を作ることに。青空の下、炎を観察する子どもたちから「あったかい」「炎の真ん中が青い」「芯が黒くなってきた」と、気づいたことが言葉になって溢れます。そんなのびのびとした子どもたちですが、当初は大人の望む答えは何だろうかと気にして、自分の気持ちが言葉にならなかったのだと思います。「普段の生活では、正解かそうでないかを求められる場面が多いですから。でも、本當は自分の感じたことに良いも悪いもないですね」そう話すのは代表の井出崎小百合さん。学校から帰っても習い事やスポーツで忙しい子どもたちへ、評価と指導のない居場所を

NPO法人もりのこえん  
代表 井出崎小百合さん  
TEL 080-4263-7789  
URL <https://morinokoen7789.wixsite.com/morinokoen>



## NPO法人フリースクールAUC 不登校当事者の回復までの困難さをすくろくで解説



「不登校人生すくろく」は、文章では表現し辛い当事者の回復のプロセスをテーマにした作品です。決して、遊んで楽しむために制作したものではありません。

昨今、不登校に関する情報は数多く発信されていますが、支援者目線の「知識」と、生身の当事者の持つ「感覚」との間には、どうしても深い溝があるようです。本作品では、その感覚の表現にこ着力を入れました。

不登校は、起承転結の「転」の部分みたいに、なにかキッカケがあれば元気になるような簡単な問題ではありません。もちろん実際のケースはずっと多様で複雑だけど、アップダウンを繰り返しながら続いて行く当事者の人生を、理論ではなく感覚で理解いただく入り口になれたらと思います。子どもたちの気持ちをもっと知りたい親御さんや、身近な大人の方、このすくろくを試してみませんか？



# きりつせい ちようせつしょうがい 起立性調節障害!? ななちゃんが歩んだ道

ある日突然、子どもが学校に行けなくなったら…。

山口県内の小中学校で不登校の子どもは、小学生が260人、中学生は40人に1人いるという状況で、年々増加傾向にあります。学校に行けなくなったきっかけは病気、不安、いじめなど一人ひとり違い、ただ何となく行けなくなったという子もあります。うちの子に限ってそんなことはないと思っていたのに…という親御さんの声が聞こえています。行き渋りや不登校はどの家庭でも起こりうることなのかもしれません。

今回のええやん新聞をナビしてくれるななちゃんは、バレーボール部のキャプテンで、学校にも楽しく通うしっかり者。でも、5年生になる春、突然ななちゃんに異変が起きてしまうのです…!



## 親の会カフェ山口～起立性調節障害と不登校を考える～ 自分を責めて悩む親にほっと一息つける場を



子どもが起立性調節障害で学校に通えなくなった時、お母さんにはさまざまな葛藤が生まれます。「体調が悪いのだし休んでもまあいいか」「行きたくないなら無理をさせるのも」と思う反面、「がんばれば学校に行けるのでは」「怠けているだけでは」とつい思ってしまうのです。学校を休むのも心配、体調が悪いのに行かせるのも心配と、気持ちは行ったり来たり。私もそうです。中でも自分を責めてしまうお母さんはとても多いように思います。育て方が悪かったのか。もっと早く異変に気づくことはできなかったのか。信頼できる相談相手がいる方もありますが、周囲の理解を得られず孤軍奮闘されているお母さんも。

親の会カフェ山口  
～起立性調節障害と不登校を考える～  
代表 坂井浩志さん  
TEL 090-7770-0316(石井)  
ブログ 「起立性調節障害 中国山口 親の会のブログ」<https://ameblo.jp/mami5354/>